

市長メッセージ

原水爆禁止2019年世界大会が、関係者の皆様の御尽力により盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。世界平和の実現に向け、原水爆禁止活動に精力的に携わっておられる皆様には深く敬意を表する次第です。

原水爆の禁止に向けた皆様の取組は、世界で唯一の原爆被爆国である我が国から核兵器の廃絶を求めていく大変に意義深い活動です。核廃絶への決意を「核なき世界」への新たな一歩とし、核兵器の廃絶と被害の根絶への願いが世界の共通認識となることを心から祈念いたします。

本市では平成5年に「国際平和と核兵器廃絶を求める都市」を宣言し、平成22年には核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現を目的とする「平和首長会議」に加盟いたしました。平成27年の長崎原爆の日には、平和首長会議を通じて長崎市からお贈りいただいた被爆樹2世のクスノキを厚木中央公園へ植樹しました。このクスノキは、平和を願う市民の皆様の思いとともに、着実に成長しております。また、平和メッセージの募集・展示を通じ、核兵器廃絶と平和の尊さを市民の皆様へ引き続き呼び掛けてまいります。

日本は新しい時代を迎えました。しかし、時代が移ろうとも、平和を希求する私たちの思いは何ら変わることはありません。平和で暮らしやすい世界の実現に向け、この度の大会が実り多きものとなりますよう御祈念申し上げ、激励の言葉とさせていただきます。

令和元年8月吉日

原水爆禁止世界大会実行委員会 様

厚木市長 小林 常良

